

## 企業景況

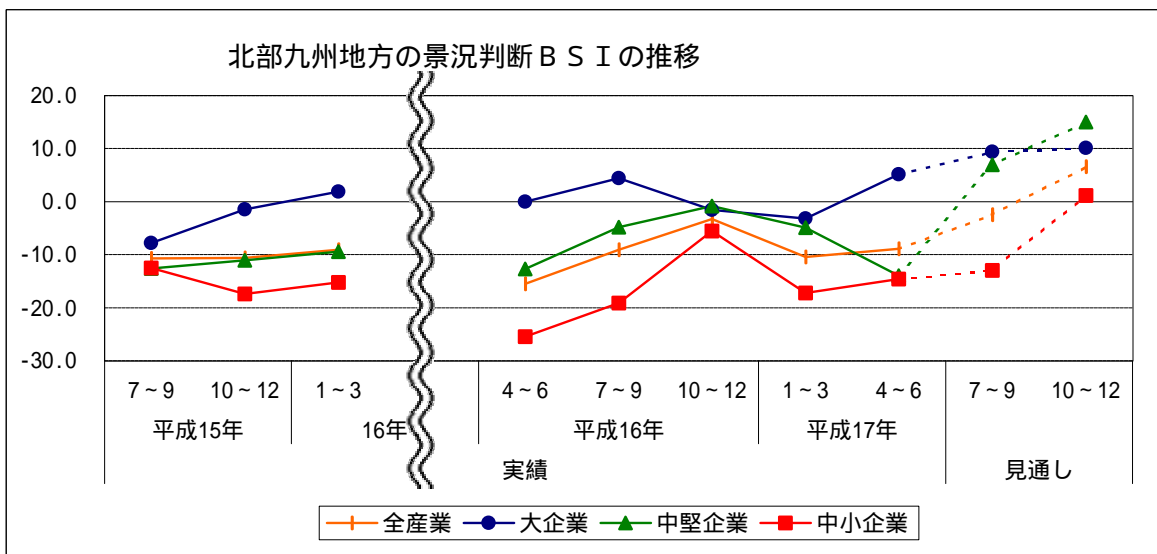
- 1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）  
 (1) 北部九州地方の企業景況判断（平成17年4～6月期）  
 大企業は「上昇」超に転じており、中小企業では「下降」超幅が縮小しているが、  
 中堅企業では「下降」超幅が拡大している。

〔前四半期に比較して〕（BSI：%ポイント）

法人企業景気予測調査			景況判断 B S I					
			全産業	業 種 別		規 模 別		
				製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成16年 (2004)	4～6月期	現状	15.5	7.1	20.0	0.0	12.7	25.5
	7～9月期		9.1	2.3	11.5	4.4	4.8	19.1
	10～12月期		3.3	7.0	2.5	1.6	0.8	5.5
平成17年 (2005)	1～3月期	見通し	10.4	15.3	9.4	3.2	4.9	17.2
	4～6月期		8.9	10.4	8.5	5.1	14.0	14.6
	7～9月期		2.5	8.3	1.0	9.4	7.0	13.0
	10～12月期		6.6	14.6	4.6	10.1	15.0	1.2

(参考) 財務省景気予測調査			全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成15年 (2003)	7～9月期	現状	10.7	11.1	10.0	7.8	12.6	12.5
	10～12月期		10.6	2.3	14.7	1.5	11.1	17.4
平成16年	1～3月期		9.1	4.2	10.9	1.9	9.4	15.2

BSI = 「上昇」 - 「下降」、季節調整値



平成16年1～3月以前のデータはこれまで行われていた財務省景気予測調査の結果。

### 注) 調査の概要

- 「法人企業景気予測調査」はこれまで行われていた「財務省景気予測調査」と内閣府の「法人企業動向調査」を統合したものと、平成16年度から実施されることになった。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自社記入を求める方法による。
- 調査時期 平成17年5月下旬～6月上旬（調査時点：5月25日）
- 対象期間 平成17年4～6月期及び6月末見込み、7～9月期及び9月末見通し、10～12月期及び12月末見通し
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上）の企業。  
 対象企業：570社（うち、大企業（資本金10億円以上）が141社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が116社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が313社）。  
 製造業 106社 非製造業 464社
- 回答企業数 大企業139社（回収率98.6%）、中堅企業100社（同86.2%）、中小企業246社（同78.6%）

## 企業景況

### 2 『九州地域中小企業景況調査』（九州経済産業局調査結果）

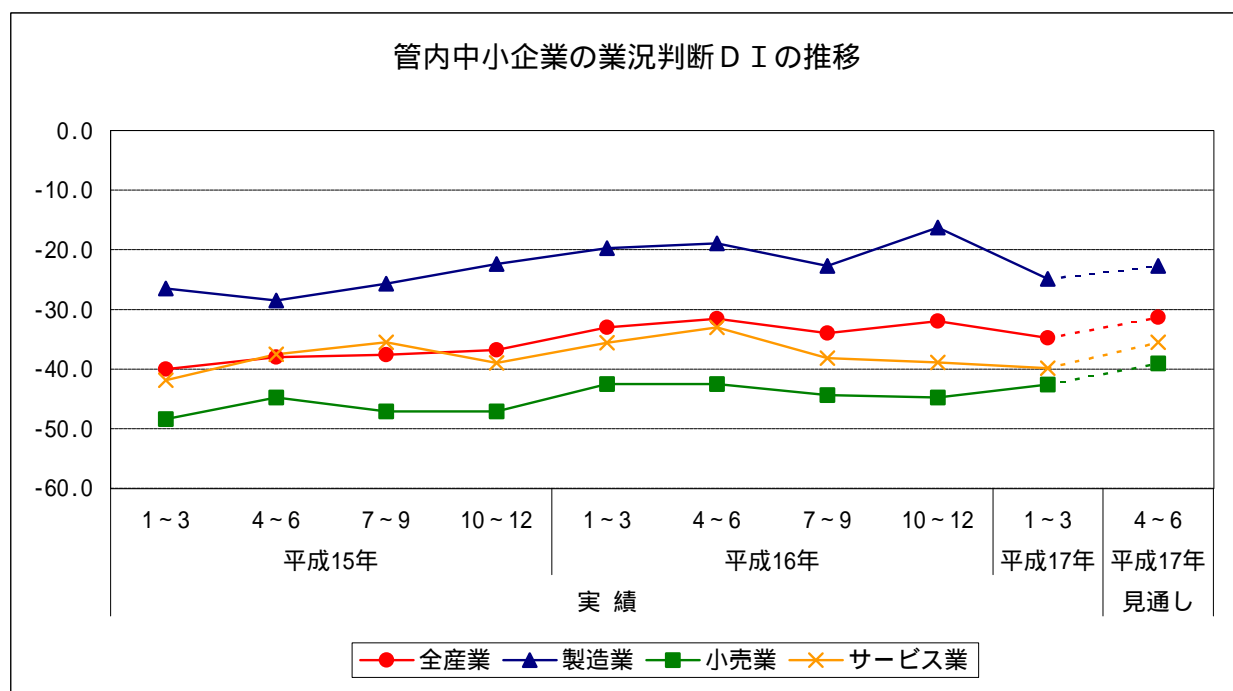
#### (1) 管内中小企業の業況判断D I（平成17年1～3月期）

ア 全産業で 34.8 となり、前期から 2.8 ポイント「悪化」超幅が拡大した。

イ 産業別では、「製造業」、「サービス業」で「悪化」超幅が拡大したが、「小売業」で「悪化」超幅が縮小した。

		全産業	製造業	小売業	サービス業	
平成15年 (2003)	1～3月期	実績	40.0	26.5	48.4	41.9
	4～6月期		38.0	28.5	44.8	37.5
	7～9月期		37.6	25.7	47.1	35.5
	10～12月期		36.8	22.4	47.1	39.0
平成16年 (2004)	1～3月期	実績	33.0	19.7	42.5	35.6
	4～6月期		31.6	18.9	42.5	33.0
	7～9月期		34.0	22.7	44.4	38.2
	10～12月期		32.0	16.3	44.8	38.9
平成17年 (2005)	1～3月期	見通し	34.8	24.9	42.6	39.9
	4～6月期		31.3	22.7	39.1	35.5

管内中小企業の業況判断D Iの推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成17年3月12日
- 2) 対象期間 平成17年1～3月期の現況判断及び平成17年4～6月期の見通し
- 3) 有効回答企業数 2,478社
- 4) 調査対象 製造業及び建設業（資本金3億円以下又は従業員300人以下）、卸売業（資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業）、小売業（資本金5千万円以下又は従業員50人以下）、サービス業（資本金5千万円以下又は従業員100人以下）

## 企業景況

### 3 『福岡県小企業動向調査』（国民生活金融公庫福岡支店調査結果）

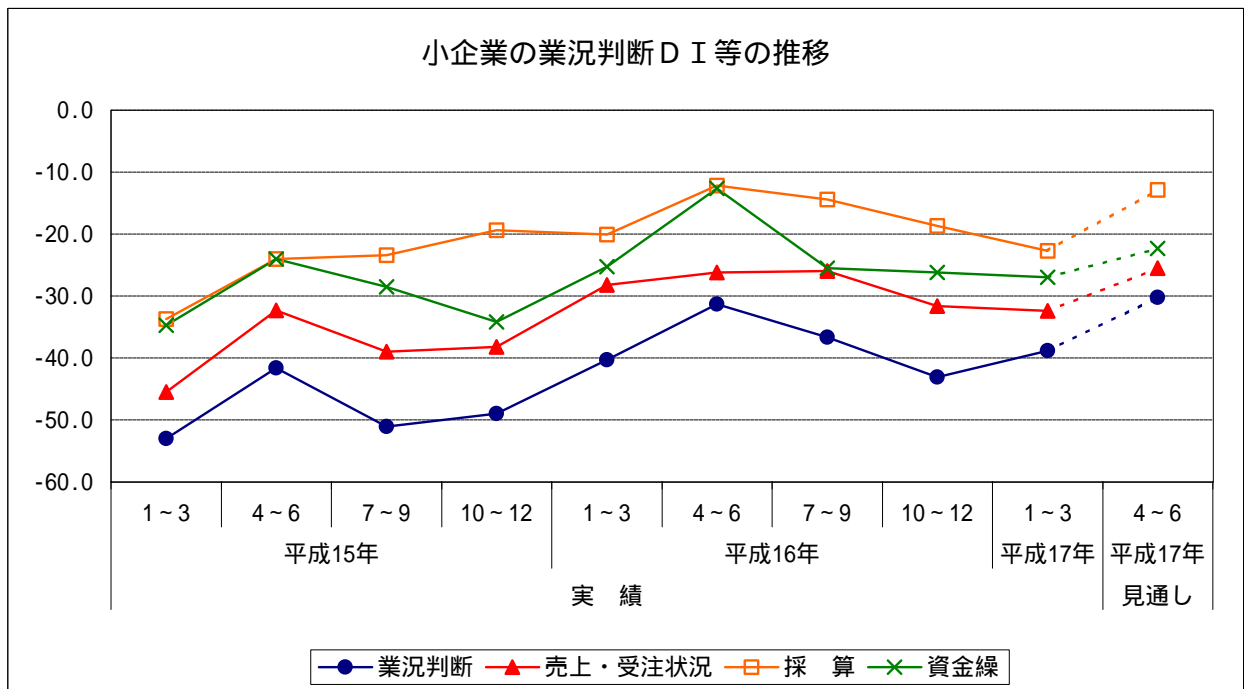
#### （1）17年1～3月期の概況

前期に比べ、業況判断DIが4.3ポイント上昇、売上・受注状況DIが0.8ポイント低下した。

#### （2）17年4～6月期の見通し

今期に比べ、業況判断DIが8.6ポイント、売上・受注状況DIが6.9ポイント上昇する見通しとなっている。

		業況判断	売上・受注状況	採算	資金繰
平成15年 (2003)	1～3月期	53.0	45.5	33.7	34.7
	4～6月期	41.6	32.3	24.0	24.0
	7～9月期	51.1	39.0	23.4	28.5
	10～12月期	49.0	38.2	19.4	34.2
平成16年 (2004)	1～3月期	40.3	28.2	20.1	25.3
	4～6月期	31.3	26.2	12.2	12.6
	7～9月期	36.7	26.0	14.4	25.5
	10～12月期	43.1	31.6	18.7	26.2
平成17年 (2005)	1～3月期	38.8	32.4	22.7	27.0
	4～6月期	30.2	25.5	12.9	22.3



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成17年3月10日
- 2) 調査方法 郵送によるアンケート調査
- 3) 調査対象 国民生活金融公庫福岡県内5支店取引先383企業
- 4) 有効回答数 279企業(有効回答率72.8%)

製造業(従業員30人未満)27企業、卸売業(同10人未満)22企業、小売業(同10人未満)90企業、飲食業(同10人未満)37企業、サービス業(同30人未満)65企業、建設業(同30人未満)30企業、運輸業(同30人未満)8企業

## 企業景況

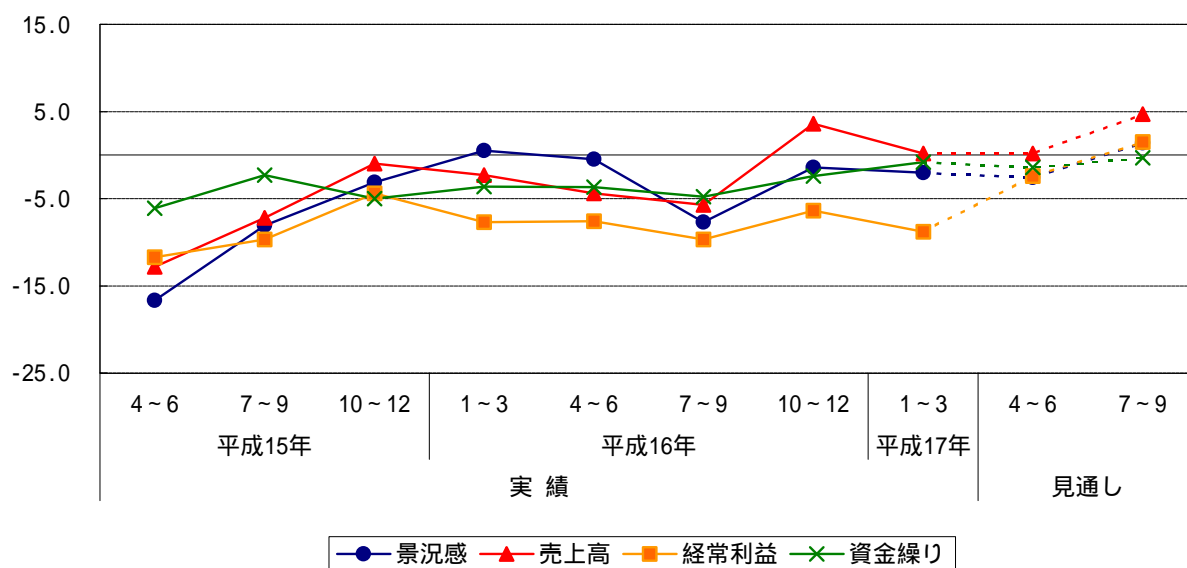
### 4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行）

#### (1) 平成17年1～3月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感：0.6ポイント悪化し、「悪化」超幅を拡大
- イ 売上高：3.4ポイント悪化し、「好転」超幅を縮小
- ウ 企業収益：2.4ポイント悪化し、「悪化」超幅を拡大
- エ 資金繰り：1.6ポイント改善し、「悪化」超幅を縮小

		景況感	売上高	経常利益	資金繰り		
平成15年 (2003)	4～6月期	実績	16.7	12.8	11.7	6.1	
	7～9月期		8.1	7.2	9.7	2.3	
	10～12月期		3.1	1.0	4.4	5.0	
平成16年 (2004)	1～3月期	実績	0.5	2.3	7.7	3.6	
	4～6月期		0.5	4.4	7.6	3.7	
	7～9月期		7.7	5.7	9.7	4.8	
平成17年 (2005)	10～12月期	実績	1.4	3.6	6.4	2.4	
	1～3月期		見通し	2.0	0.2	8.8	0.8
	4～6月期			2.6	0.2	2.4	1.4
	7～9月期		1.4	4.7	1.5	0.3	

九州の企業景況感 B S I 等の推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先713社（今回の回答社数367社，回答率51.4%）  
 地域別回答企業：福岡県286社（構成比77.9%）、福岡県外九州各県81社（同22.1%）  
 業種別回答企業：製造業96社（構成比26.2%）、非製造業271社（同73.8%）  
 規模別回答企業：大企業（資本金10億円以上）26社（構成比7.1%）、中堅企業（資本金1億円以上10億円未満）61社（同16.6%）、中小企業（資本金1億円未満）280社（同76.3%）
- 2) 調査方法：アンケート方式
- 3) 調査時期：平成17年3月1日
- 4) 調査事項：業績総合判断 売上高 経常利益 資金繰り 商品在庫 設備投資動向  
 採用状況 経営上の問題点  
 景況動向は B S I 方式で表示：B S I とは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

## 企業景況

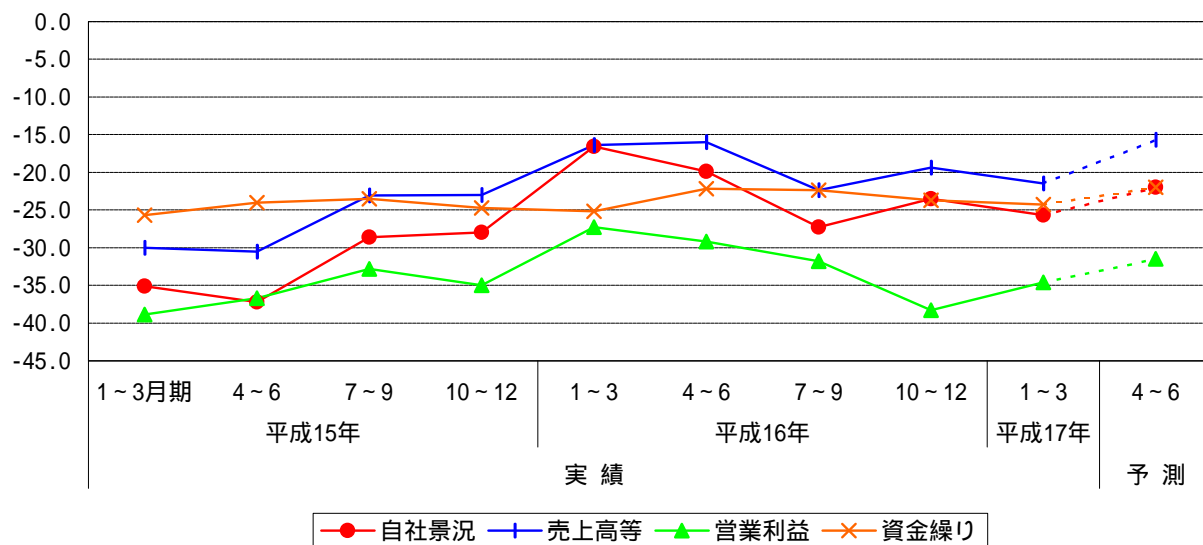
### 5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

#### （1）平成17年1～3月期の概況

ア 自社景況： 25.7となり、前期に比べマイナス2.2ポイント悪化した。

			自社景況	売上高等	営業利益	資金繰り	
平成15年 (2003)	1～3月期	実績	35.1	30.0	38.9	25.7	
	4～6月期		37.2	30.5	36.7	24.0	
	7～9月期		28.6	23.1	32.8	23.5	
	10～12月期		28.0	23.0	35.0	24.7	
平成16年 (2004)	1～3月期		16.6	16.4	27.3	25.2	
	4～6月期		19.9	16.0	29.2	22.2	
	7～9月期		27.3	22.4	31.8	22.4	
	10～12月期		23.5	19.4	38.3	23.7	
平成17年 (2005)	1～3月期		予測	25.7	21.5	34.6	24.3
	4～6月期			22.0	15.7	31.5	22.0

景況判断指数（DI）等の推移



#### 注) 調査の概要

- 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し企業経営の参考に資するものである。
- 調査時期：平成17年3月末時点
- 調査対象：当所会員企業1,500社を対象とし、商工名鑑より任意抽出。回答数：577（回答率：38.5%）  
業種別回答企業数：建設業127社（構成比22.0%）、製造業111社（同19.2%）、卸売業130社（同22.5%）  
小売業71社（同12.3%）、運輸・倉庫業27社（同4.7%）、サービス業111社（同19.2%）  
規模別回答企業数：中小企業533社（構成比92.4%）、大企業44社（同7.6%）
- 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成17年1～3月期の実績、及び平成17年4～6月期の予想。